



特定非営利活動法人 Arts Planet Plan from IGA

アトリエニュース

〒518-0205 三重県伊賀市伊勢路字青山1381-77 Tel(186-)0595-53-1077



[2017.12.16 発行 編集担当: 森田 佳子]

11月開催となった風と土のふれあい芸術祭 in 伊賀 2017 も無事終了。今年は例年以上に紅葉が美しかったように思います。

風と土のふれあい芸術祭 in 伊賀 2017 開催報告



11月18日(土)から23日(木祝)まで6日間開催された風と土のふれあい芸術祭in伊賀2017の報告です。今年は農繁期を避け約9年ぶりに会期を9月から11月に変更しての開催でした。少し寒かったこともあり、若干、人の出足が悪かったようですが、会期中合わせて、およそ300人程の来場者がありました。かたち展の参加者は、昨年より少なめの47人(組)、開催日が1日に減ったアートフェアの参加者も少なめで18人(組)でしたが、かたち展では、杢目や枝ぶりを生かした生き物のような木彫作品、まわりの山々と調和した屋上の立体作品、珍しいハギキノキの木の葉の手紙、鏡を使った音楽室でのインスタレーション、新たに参加された「ふっくりあふウス」の絵画の共同作品など、多くの個性豊かな作品たちが展示されていて、多くの来場者を楽しませてくれました。アートフェアでは、アクセサリーなどのクラフト作品の販売、木工などのワークショップ、イノシシ丼やうどん、キッチンカーでのメロンパンなどのフード販売も盛況でした。また、美味しい地元食材のランチと、暖かいコーヒーなど飲み物を提供してくれた折り紙カフェも憩える貴重な軽食コーナーでした。個人的に強く心に残ったことは、美味しい食事が出たオープニングパーティ&交流会での自己紹介や歓談など、文字通り「風と土のふれあい」が生まれた時間で、このときは、今年も芸術祭をやって良かったと思える瞬間でした。

約1年前から、準備のための毎月の事務局会議、協賛金の募集活動、ポスターや目録など広報物の作成、前日までの会場準備、作品の搬入・展示・撤去、ギャラリートークやオープニングパーティ&交流会の準備など、多くのことを実行員会として取り組んできましたが、少人数では叶わないことや不十分なこともあり、実質的な協力をして頂ける方が少しでも増えることを待ち望んでいます。これからもよろしくお願ひします。

(記事担当: 石津 勝)

いがぶら 2017 に「風と土のふれあい芸術祭 in 伊賀実行委員会」としてエントリー。芸術祭期間中の22日(水)に開催。参加者は、大阪、伊勢、地元伊賀市等からの7名でした。プログラムNo.100。栗の「いが」で布を染め、栗ご飯を食べ、栗のスイーツづくり体験。そして、栗の木で作った器にスイーツを入れ、染めた布で包んでお持ち帰り頂く「いが」栗三昧、「いが」栗つくしの秋の一日でした。染色は本法人が担当。栗ご飯とスイーツ作り、栗の器は四季の森「やもち」ゆめ倶楽部の皆さんのご担当。おまけに折り紙カフェのボランティア有田さんの折り紙体験付きで、参加者の皆さん、ご満悦の一日でした。担当頂いた皆様お疲れ様でした。(担当: 森田 耕太郎)



第3回実技講習会 案内



第3回実技講習会は「ガラス造形/フュージング」です。ガラス板の上に色ガラスの粉末を糊状にして絵や模様を描いていく技法です。乾燥後、電気窯で焼成し溶着させます。ガラス絵、コースター、表札、ペンダントトップ、箸置きなどの用途を考えながら、制作を楽しんでください。会場は、伊賀のアトリエから、大阪のMORITAI造形アトリエに会場を移し開催します。普段、経験する機会が少ないものです。奮ってご参加ください。新年早々ですので、終了後、楽しい別企画も予定していますヨ。詳しくはチラシや本法人HPをご参照ください。

(第3回実技講習会担当: 森田 耕太郎)

穴窯なかまのカタチ展 報告

9月16日(土)～18日(月・祝)、「穴窯なかまのカタチ展」を開催しました。穴窯を築いてから12年の間に、陶芸自主活動グループ「粘土カフェ」は、8回の焼成を実施してきましたが、作品展は初めての試みでした。活動の様子を地域の方々に広く知っていただきたいと思い、伊賀上野の街中にある登録有形文化財の武家屋敷「赤井家住宅」をお借りして行ないました。

これまでの参加者に呼びかけ、16名が参加、薪窯独特の釉状が見られる大小様々な作品60点余りを展示しました。壺、花器、食器、フクロウやカバなどの動物、持ち手が手裏剣になっているココット、人体3つでできている器、穴窯で焼成すると本物のようなサザエなど、南北に緑の美しい庭園のある趣のある空間に、伊賀焼の伝統に囚われない自由な作品が並びました。中には、穴窯焼成の器に木製の棒、和紙や金属など、異素材を組み合わせたものもありました。窯出しの時には、このようにはなっていないので、作品展で初めて造形作品として鑑賞でき、メンバー同士の会話も弾みました。また、これまでの活動に関わってくださった懐かしい方々にもお会いでき、伊賀焼作家さんや来場者の皆さんに多くのアドバイスをいただくことができました。

(粘土カフェ担当：田上早百合)



展示風景



第2回実技講習会 報告



第2回実技講習会は「レインスティックづくり&音遊び」。担当は私もりたいよしこが行いました。

会員4名、一般1名の計5名の方にご参加いただきスタートした楽器づくり。はじめは二人一組になって竹に60～100位の数の穴を開けたのち、その穴につまようじを差し込んでいく作業。ボンドを乾燥させている間にお昼休憩しました。後半は、中に入れる小石やビーズをいろいろ試してみて、竹の中を落ちる音を確認。並行して、竹の外側に思い思いの模様をつけました。中の石などを取り換えるための工夫をされる方もあり、それぞれに個性的な楽器が出来上がりました。

完成後は、それぞれのレインスティックの音の聴き比べや様々な楽器を使った音遊びを楽しみました。

(第2回実技講習会担当：森田 佳子)

事務局からのお願い

◎ 本法人は皆様方からご納入いただきました会費で運営されております。常々、ご協力ありがとうございます。年度末が近づいてきましたので、未納の方は、早めの納入にご協力をお願いいたします。

[郵便局] ゆうちょ口座：00890-1-106346

NPO アーツ プラネット プラン フローム イガ

[他行～] ゆうちょ銀行 金融機関コード 9900 店番 089 店名 ○八九店(ゼロハチキュウ店)
当座 0106346 アーツプラネットプランフロームイガ

◎「経費節減のためにアトリエニュース等の郵送は不要です。情報は法人ホームページから得ます。」と意思表示してくださる会員の方は、その旨を contact@appfi.org 宛に、メールしてください。よろしくお願いいたします。